

島本町環境基本計画 実施計画進捗状況

令和4年度

島本町

目次

第1節 計画策定の趣旨	1
第2節 計画の期間	1
第3節「島本町環境基本計画」の体系図	2
第4節 第2期実施計画（平成30、令和元年度）からの変更点	3
第3期計画から追加したもの（新規事業）	3
第3期計画中に事業廃止したもの	3
その他の変更点	3
第5節 令和2～4年度実施計画プログラム 詳細	4
1 かしこくなろう！全員参加のまちづくり（環境学習）	4
（1）学校園等における環境学習の推進	4
（2）地域における環境学習の推進	6
（3）環境保全活動の推進	7
2 守り活かす！しまもとの自然と共に暮らすまちづくり（自然共生社会）	11
（1）水と緑の保全	11
（2）生物多様性の保全	14
（3）自然とのふれあいの場の確保	15
3 出来ることからはじめよう！地球にやさしいまちづくり（低炭素社会）	17
（1）省エネの普及促進	17
（2）再生可能エネルギーの導入推進	19
4 みんなでやろう！資源が循環するまちづくり（循環型社会）	21
（1）4Rの推進	21
（2）ごみの適正処理	24
5 健やかに暮らそう！安全・安心のまちづくり（生活環境の保全）	25
（1）水環境の保全	25
（2）大気・生活環境の保全	27
第6節 指標	29
1 かしこくなろう！全員参加のまちづくり（環境学習）	29
2 守り活かす！しまもとの自然と共に暮らすまちづくり（自然共生社会）	29
3 出来ることからはじめよう！地球にやさしいまちづくり（低炭素社会）	30
4 みんなでやろう！資源が循環するまちづくり（循環型社会）	30
5 健やかに暮らそう！安全・安心のまちづくり（生活環境の保全）	31

第1節 計画策定の趣旨

本町では環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「島本町環境基本計画」を平成26年8月に策定し、令和元年度に中間見直しを行っています。

「島本町環境基本計画」では、環境像、基本方針を以下のとおり示しております。

本実施計画は、環境像「ひと まち しぜんの 三川合流 しまもと」や5つの基本方針の実現を目指し、庁内での具体的な施策やスケジュールを示すものです。

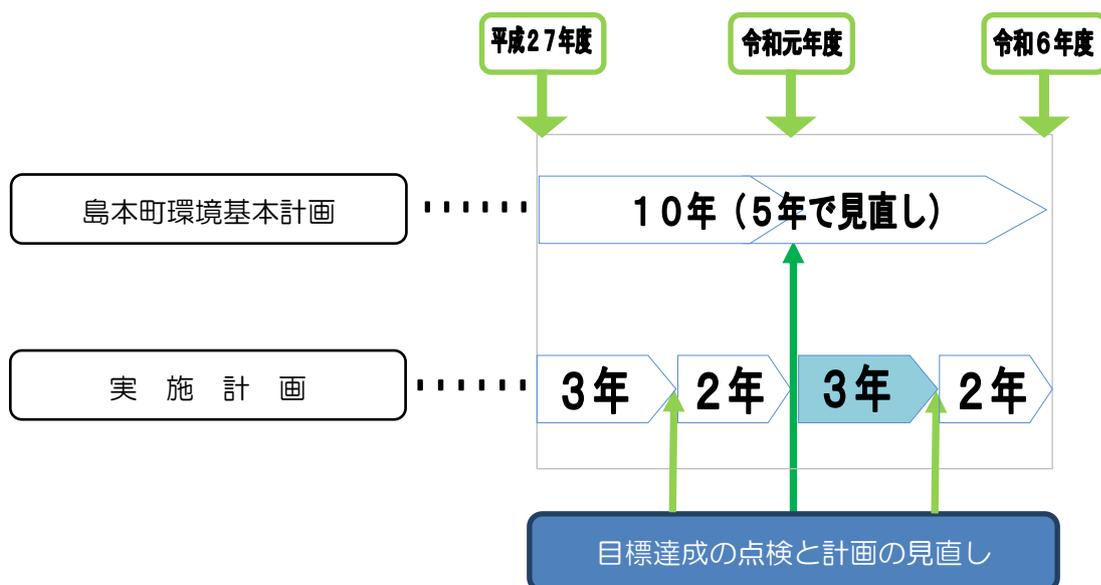


基本方針

- 1 かしくなろう！全員参加のまちづくり（環境学習）
- 2 守り活かす！しまもとの自然と共に暮らすまちづくり（自然共生社会）
- 3 出来ることからはじめよう！地球にやさしいまちづくり（低炭素社会）
- 4 みんなでやろう！資源が循環するまちづくり（循環型社会）
- 5 健やかに暮らそう！安全・安心のまちづくり（生活環境の保全）

第2節 計画の期間

本実施計画の計画期間は、令和2年度から令和4年度までの3年間です。



第3節「島本町環境基本計画」の体系図

「島本町が目指す環境像」の実現に向け、基本方針に基づき、基本施策を次のように体系づけそれぞれの施策を実施します。

基本方針	基本施策	施策	
1 かしこくならう！ 全員参加のまちづくり (環境学習)	(1) 学校園所における環境学習の推進	郷土の環境を活かした環境学習の推進	
		地域との協働による環境学習の推進	
		施設・教材を活用した環境学習の推進	
		教職員の研修	
	(2) 地域における環境学習の推進	生涯にわたる環境学習の推進	
		環境学習指導者の育成	
		環境情報の整備・提供	
	(3) 環境保全活動の推進	マナー・モラルの意識の向上	
		地域ぐるみの活動の推進	
交流の場づくりと連携の強化			
各主体による率先行動			
2 守り活かす！ しまもとの自然と共に 暮らすまちづくり (自然共生社会)	(1) 水と緑の保全	水と緑に関する情報の提供	
		農林業の振興	
		河川・水辺環境の保全	
	(2) 生物多様性の保全	生物多様性に関する情報の提供	
		重要な野生生物の保護	
		外来生物対策の推進	
		野生鳥獣の適正管理	
	(3) 自然とのふれあいの場の確保	自然とふれあう場の確保・充実	
		緑づくりへの参加促進	
		エコツーリズムの推進	
	3 できることから はじめよう！ 地球にやさしい まちづくり (低炭素社会)	(1) 省エネの普及推進	省エネ意識の向上
			エコライフスタイルの促進
エコビジネススタイルの促進			
交通における化石燃料使用の抑制			
(2) 再生可能エネルギーの導入推進		公共施設への再生可能エネルギーの導入	
		再生可能エネルギーの導入支援	
		新しい財源の確保	
4 みんなでやろう！ 資源が循環する まちづくり (循環型社会)	(1) 4Rの推進	ごみの発生回避の推進(リフューズ)	
		ごみの減量化の推進(リデュース)	
		ごみの再利用の推進(リユース)	
		ごみの再資源化の推進(リサイクル)	
	(2) ごみの適正処理	ポイ捨てしない意識の啓発	
		不法投棄防止対策の推進	
		ごみの適正処理の推進	
5 健やかに暮らそう！ 安全・安心のまちづくり (生活環境の保全)	(1) 水環境の保全	生活排水対策の推進	
		水質の監視・調査	
		地下水の保全	
	(2) 大気・生活環境の保全	大気・生活環境に関する情報の提供	
		大気汚染物質等の監視・調査	
		自動車による大気汚染・騒音の防止	

第4節 第2期実施計画（平成30、令和元年度）からの変更点

第3期実施計画では、第2期実施計画を元に、関連する町事業の整理を行いました。

そのうち、第3期計画より追加したもの、第3期計画で事業完了、廃止したものについては以下のとおりです。

第3期計画から追加したもの（新規事業）

島本町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定	環境課
行政だけでなく住民・事業者が一体となり、これまで以上に地球温暖化対策を推し進めるべく「島本町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定した。	
家庭用太陽光発電の共同調達	環境課
大阪府の太陽光パネル及び蓄電池システムの共同購入支援事業に参画し、家庭での太陽光発電の普及拡大を図る。	
電力自由化における電力会社選択に関する啓発	環境課
温室効果ガス排出係数の低い電力や、再生可能エネルギー比率の高い電力の選択について、ホームページ等で啓発を図る。	
石油代替エネルギーに関する情報提供	環境課
家庭用燃料電池等を用いた省エネルギー対策について、ホームページ等で情報提供を行う。	
マイバックの普及推進	環境課
さらなるレジ袋の使用削減を図るため、マイバック普及促進策として、大阪府の取組であるマイバック交換会を実施する。	
マイボトルの普及推進	環境課
「おおさかマイボトルパートナーズ」に賛同し、町有施設の空きスペースへの無料給水器の設置を検討するなど、マイボトルの普及推進を図る。	
化学物質に関する情報の提供	環境課
化学物質排出移動量届出制度（PRTR）に関する情報をホームページ等で提供する。	

第3期計画中に事業廃止したもの

食育料理教室	すこやか推進課
料理動画や SNS 配信等個人のニーズに合わせた学びが可能となった社会的背景を踏まえ、「料理教室」を終了した	
シニア世代学級（旧年長者学級）	生涯学習課
60歳以上を対象に開講してきたが、より多くの方への受講機会拡充を目的に、対象年齢を制限しない講座事業として内容を見直すため、当事業は終了。	

その他の変更点

令和4年4月1日より、一部事業の所管課が変更となっています。そのため、令和3年度時点での所管課と現状の所管課名を併記しています。

第5節 令和2～4年度実施計画プログラム 詳細

1 かしくなろう！全員参加のまちづくり（環境学習）

- 基本施策 （１）学校園等における環境学習の推進
（２）地域における環境学習の推進
（３）環境保全活動の推進

（１）学校園等における環境学習の推進

環境問題は複雑化しており、それに対応するためには、幼児期から環境に関心を持ち、理解を深め、環境に配慮した行動を実践していくことが重要です。

目標： 学校・園等での環境学習を進め、学んだことを家庭や地域へ広げていける環境意識が高い人を育成します。

目標達成に向けた取組内容

① 郷土の環境を活かした環境学習の推進

天然記念物である「大沢のすぎ」、「尺代のやまもも」、「若山神社のツブラジイ林」等の本町の貴重な自然や歴史・文化に触れることで、郷土の環境のすばらしさを発見するなど、身近な環境学習を推進します。

② 地域との協働による環境学習の推進

出前講座や農業体験、リサイクル活動など、地域の専門家や経験者と協働した環境学習を推進します。町内会や学校、企業などの各団体がそれぞれ独自に実施している活動を、協働で実施することを促進します。

③ 施設・教材を活用した環境学習の推進

太陽光発電システムや緑のカーテン等、学校・園等の施設・教材を活用した環境学習を推進します。

④ 教職員の研修

学校・園等の教職員を対象に、環境学習の進め方等についての実践的な指導力を育成するための研修に努めます。

地域の自然環境を活用した環境学習の推進

教育推進課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
小学校の授業の中で、水無瀬川での水生生物の観察やアマゴ釣りなどの身近な地域の自然環境を活用した体験学習を行い、児童への自然環境に関する認識を深める。	引き続き、小学校の授業の中で、水無瀬川での水生生物の観察やアマゴ釣りなどの身近な地域の自然環境を活用した体験学習を行い、児童への自然環境に関する認識を深める。	水無瀬川での生き物、植物探しを通して、川のごみ清掃も行い、子どもたちが虫や魚たちの住んでいる場所を守る活動を実施した。

幼児期からの環境学習の推進

子育て支援課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
幼稚園や保育所の保育時の散策の中で、身近な植物に実際に触れる機会を設けるなど、児童が本町の自然環境を体感できるよう努める。	引き続き、幼稚園や保育所の保育時の散策の中で、身近な植物に実際に触れる機会を設けるなど、児童が本町の自然環境を体感できるよう努める。	町内散歩などで季節の移り変わりを感じ、草花や木の実を見つけ製作に取り入れた。夏は川遊びに行き、生き物を見つけ観察したり、水の心地よさを感じたり五感を通して自然と接してきた。

町立歴史文化資料館での展示

生涯学習課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
歴史文化資料館において、天然記念物をはじめ貴重な自然・歴史・文化に関する展示等を行い、来館者に本町の環境について周知・啓発する。	引き続き、自然・歴史・文化及び民俗に関する展示等を行う。国・府指定の天然記念物を来館者に紹介し、併せて季節ごとに町内に自生する植物の紹介も行う。	大阪府指定天然記念物をはじめ貴重な自然(季節に応じて自生する植物の紹介)・歴史・文化に関する展示等を行い、来館者に本町の環境について周知・啓発した。

天然記念物の保存・保全

生涯学習課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
大阪府指定天然記念物「大沢のすぎ」「尺代のやまもも」「若山神社のツブラジイ林」の保存・保全を図る。また資料館での展示を通して、郷土のすばらしさを周知・啓発する。	引き続き、大阪府指定天然記念物「大沢のすぎ」「尺代のやまもも」「若山神社のツブラジイ林」の写真パネルを資料館で展示し、本町に在る豊かな自然を周知し、併せて保存・保全を行う。	大阪府指定天然記念物「大沢のすぎ」「尺代のやまもも」「若山神社のツブラジイ林」の写真パネルを資料館で展示し、本町に在る豊かな自然を周知し、併せて保存・保全を行った。

仮称「しまもと環境まつり」の開催

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
環境に関連する住民団体等のネットワーク形成を支援するため、各団体が協働で展示・発表を行うことができるイベントを開催する。子ども向けイベントとして「ワクワク！しまもと環境学校」を継続実施するとともに、仮称「しまもと環境まつり」の実施方法・内容について検討する。	引き続き、「ワクワク！しまもと環境学校」を実施し、仮称「しまもと環境まつり」の実施方法・内容について検討する。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ワクワク！しまもと環境学校については規模を縮小し、水生生物観察会のみ開催した。また、仮称「しまもと環境まつり」について実施方法等を検討した。

地域との協働による環境学習の推進

教育推進課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
小学校の授業の中で、農業体験や企業からの出前講座等、地域の専門家や経験者と協働した環境学習を推進する。	引き続き、小学校の授業の中で、農業体験や企業からの出前講座等、地域の専門家や経験者と協働した環境学習を推進する。	野菜クラブさんと一緒に野菜作りを実施した。また、地域の方の協力を得て、バケツ稲を使用した米作りを実施した。

清掃工場見学会

環境課/教育推進課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
家庭等から出されたごみがどのように処理されているかを学び、ごみ問題について考えていただくため、清掃工場見学会を実施する。自治会等の団体のほか、町内小学校の社会科見学を受け入れる。	引き続き、家庭等から出されたごみがどのように処理されているかを学び、ごみ問題について考えていただくため、清掃工場見学会を実施する。自治会等の団体のほか、町内小学校の社会科見学を受け入れる。	町内小学校4校の4年生が、身近なごみについて調べ、ごみを減らすために、何をどう取り組みればよいのかグループで話し合った。その他、次の1件の見学を受け入れた。 ・小学4年生 325人 ・減量等推進員研修 14人

町施設を活用した環境学習(小学生への浄水場見学会)

工務課/教育推進課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
水道水ができる工程を学んでいただくため、町内小学校の社会科見学として、浄水場見学会を実施する。	引き続き、水道水ができる工程を学んでいただくため、町内小学校の社会科見学として、浄水場見学会を実施する。	町立小学校4校の4年生に対して、浄水場見学会を実施した。 実績:321人

水道週間

工務課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
水道水について住民の理解と関心を高めるため実施する「水道週間」を実施する。期間中には水道水ができる工程を学んでいただくため、浄水場見学会を実施する。	引き続き、水道水について住民の理解と関心を高めるため実施する「水道週間」を実施する。期間中には水道水ができる工程を学んでいただくため、浄水場見学会を実施する。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

緑のカーテンを活用した環境学習

教育推進課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
小学校において、児童自身が緑のカーテンの取組みを行い、地球温暖化について学習する。	引き続き、小学校において、児童自身が緑のカーテンの取組みを行い、地球温暖化について学習する。	緑のカーテンを作ることにより、温暖化を抑制するための対策について考え、実践した。

環境学習指導者の育成

教育推進課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
環境学習に関する教育指導者の育成に努めるため、大阪府主催の環境教育担当指導主事会に参加し、小・中学校における環境教育の取り組み状況について報告するとともに、他市町村と実践交流する。	引き続き、環境学習に関する教育指導者の育成に努めるため、大阪府主催の環境教育担当指導主事会に参加し、小・中学校における環境教育の取り組み状況について報告するとともに、他市町村と実践交流する。	大阪府主催のわくわく・どきどき SDGs ジュニアプロジェクト連絡会に参加し、大阪府の取組を把握するとともに、各校に情報提供を行った。

(2) 地域における環境学習の推進

住民アンケートの結果、「環境を守る住民意識の高さ」や「環境情報を得る機会の満足度」、「環境学習活動に参加している住民の割合」は他の項目と比べて低くなっていました。町全体の環境学習を推進し、環境保全活動に繋げていくことが必要です。

目標： 地域での環境学習を進めることにより、住民一人ひとりが賢くなり、全員参加で環境を意識した行動が実践できるまちを目指します。

目標達成に向けた取組内容

① 生涯にわたる環境学習の推進

幼児・学生・成人など世代に合わせた学習の手法や課題点について検討し、生涯にわたる環境学習の充実を図ります。また、「水生生物の観察会」など、本町の自然を活かし、親子で一緒に学べる体験学習を推進します。

② 環境学習指導者の育成

各種講習会や研修会などを通じて、環境学習に関する指導者の育成に努めます。また、指導者間の連携強化を図るため、ネットワークづくりを支援します。

③ 環境情報の整備・提供

環境問題や環境に配慮した取組に関する最新のデータを収集し、参考となる情報を提供します。町内の環境の現状については、情報提供のための資料を作成するなど、周知方法を検討します。

食育料理教室

いきいき健康課(現:すこやか推進課)

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
健康と密接な関係にある食の重要性について啓発し、適切な栄養摂取と健康的な食生活に関する情報提供を調理実習を通じて行う。 食材選びから料理の片づけまでの一連の調理作業の中でエコに関する視点を盛り込んだ説明を行う。	食事選びから料理の片づけまでの一連の調理作業の中でエコに関する視点を盛り込んだ説明を行う。	料理動画や SNS 配信等個人のニーズに合わせた学びが可能となった社会的背景を踏まえ、令和4年度をもって「料理教室」を終了した

環境学習の充実

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
幼児・学生・成人など世代に合わせた生涯にわたる環境学習の充実を図るために、環境基本計画推進団体と連携し、具体的な「環境学習プログラム」の実施方法について検討する。	引き続き、幼児・学生・成人など世代に合わせた生涯にわたる環境学習の充実を図るために、環境基本計画推進団体と連携し、具体的な「環境学習プログラム」の実施方法について検討する。	環境基本計画推進団体である「しまもと環境・未来ネット」と連携して、年間を通じた活動実績を基に「環境学習プログラム」を検討した。

シニア世代学級(旧年長者学級)

生涯学習課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
60歳以上を対象に、社会文化の変化の中で社会の一員として、その時代にふさわしい社会的能力の向上や世代間の交流を果すための継続的な学習を行うなかで、環境に関する講座を取り入れる。	引き続き、60歳以上を対象に、社会文化の変化の中で社会の一員として、その時代にふさわしい社会的能力の向上や世代間の交流を果すための継続的な学習を行うなかで、環境に関する講座を取り入れる。	60歳以上を対象に開講してきたシニア世代学級は、より多くの住民に生涯学習機会の提供を図るため、年齢制限のない講座事業として実施していくよう見直した。令和4年度は未開講。

環境学習指導者の育成

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
本計画推進団体等と連携して、各種講習会や研修会などを通じて、環境学習に関する指導者を育成する。	引き続き、本計画推進団体等と連携して、各種講習会や研修会などを通じて、環境学習に関する指導者を育成する。	環境基本計画推進団体である「しまもと環境・未来ネット」と連携して、住民公開講座等を開催し、環境学習に関する指導者の育成に努めた。

環境情報の提供

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
環境問題や環境に配慮した取組みに関する最新のデータを収集し、参考となる情報を、町広報やホームページを通じて提供する。	引き続き、環境問題や環境に配慮した取組みに関する最新のデータを収集し、参考となる情報を、町広報やホームページを通じて提供する。	町ホームページを通じ、情報提供を行った。

(3) 環境保全活動の推進

本町ではすでに複数のボランティア団体等が森林整備や清掃活動などを行っています。しかし、活動者の高齢化や参加者が限られるなど、活動の活性化が求められています。

目標： 各主体の連携・協働により、環境保全活動の充実・活性化を図ります。

目標達成に向けた取組内容

① マナー・モラルの意識の向上

犬のフンの放置防止など飼い主のモラルを高めるため、ペットの飼育マナーを啓発し、住民協働で犬のふん害対策「イエローカード作戦」や「イエローチョーク作戦」を実施します。また、不法駐輪指導の活動を広めます。

② 地域ぐるみの活動の推進

住民の環境保全活動への参加促進や、各地域の住民・事業者・活動団体が協力・連携して環境保全活動や情報交換を行うことができる仕組みづくりなど、地域ぐるみの活動を推進します。また、島本町生活環境美化推進連絡会を中心に、年2回町内一斉清掃及び街頭啓発を行います。

③ 交流の場づくりと連携の強化

各主体が自らの有する環境情報を積極的に受発信できる交流の場を構築し、各主体の連携強化を図ります。

④ 各主体による率先行動

「島本町地球温暖化対策実行計画」に基づき、庁内における事務事業に伴う省資源・省エネルギーに関する率先行動を推進するとともに、「島本町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定することにより、行政だけでなく住民・事業者が一体となり、これまで以上に地球温暖化対策を押し進める。また、ISO14001などの環境マネジメントシステムに関する情報提供や普及啓発など、事業者が自発的に行う環境保全活動を支援します。

肺がん検診・禁煙指導

いきいき健康課(現:すこやか
推進課)

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
肺がん検診時に喫煙者に禁煙指導を行うなど、禁煙を推進するとともに受動喫煙防止の観点からの取組を検討する。これによりマナー向上やポイ捨て防止など生活環境の保全につなげる。	引き続き、肺がん検診時に喫煙者に禁煙指導を行うなど、禁煙を推進するとともに受動喫煙防止の観点からの取組を検討する。これによりマナー向上やポイ捨て防止など生活環境の保全につなげる。広報誌や掲示板等を活用し、広く禁煙に関して啓発を行う。	肺がん検診時に喫煙者に禁煙指導を行い、受動喫煙防止の観点からポスターの掲示を実施した。

駅前の自転車等放置対策

都市整備課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
駅前等に設定した自転車等放置禁止区域における駐輪指導や放置自転車等の撤去を実施し、通行の安全性の確保と生活環境の保全に努める。	引き続き、駅前等に設定した自転車等放置禁止区域における駐輪指導や放置自転車等の撤去を実施し、通行の安全性の確保と生活環境の保全に努める。	自転車等放置禁止区域において、放置自転車等の撤去や駐輪指導を実施することで、通行の安全性の確保と生活環境の保全に努めた。 【実績】 実施回数 24 回 撤去台数 27 台

犬のふん放置禁止啓発活動

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
犬のふん放置対策として「イエローカード作戦」、「イエローチョーク作戦」や啓発看板の設置を行うことで、美化に努める。	引き続き、犬のふん放置対策として「イエローカード作戦」、「イエローチョーク作戦」や啓発看板の設置を行うことで、美化に努める。	希望者に対し、啓発用看板、イエローカード、イエローチョークの配布を行った。また、広報しまもとにマナー啓発の記事を掲載した

自治会等清掃活動の支援

都市整備課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
自治会等が行う公園等の清掃活動に対し、美化物品を配布することで、地域の美化を促進する。	引き続き、自治会等が行う公園等の清掃活動に対し、美化物品を配布することで、地域の美化を促進する。	自治会等に対し、美化物品を配布し、もって地域の美化推進に寄与した。 【実績】配付回数 31 回

環境基本計画推進団体の活動支援

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
様々な環境保全活動を実施する環境基本計画推進団体へ補助を行う。また、協働で環境基本計画を推進する。	引き続き、様々な環境保全活動を実施する環境基本計画推進団体へ補助を行う。また、協働で環境基本計画を推進する。	環境保全活動を実施する環境基本計画推進団体へ補助を行った。また、協働で環境基本計画の推進を行った。

町内一斉清掃

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
島本町生活環境美化推進連絡会の事業の一環として、主要道路周辺のごみや雑草、不法屋外広告物の撤去など、年2回、全町的な清掃を行う。	引き続き、島本町生活環境美化推進連絡会の事業の一環として、主要道路周辺のごみや雑草など、年2回、全町的な清掃を行う。	7月・12月の2回を予定していたが、7月は雨天のため中止し、12月のみ実施した。

ふれあい夜店の開催

人権文化センター

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
人権文化の構築と地域住民及び人権関係団体等との交流を深めるため開催する「ふれあい夜店」で、エコステーションを設置することでごみの分別排出・リサイクルに関する意識の醸成を図る。	引き続き、人権文化の構築と地域住民及び人権関係団体等との交流を深めるため開催する「ふれあい夜店」で、エコステーションを設置することでごみの分別排出・リサイクルに関する意識の醸成を図る。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ふれあい夜店を中止した。

ボランティア情報センター事業

コミュニティ推進課(現 人権文化センター)

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
各種ボランティア活動の情報収集及び情報発信を行うことにより、ボランティア活動を「したい人」と「してほしい人」のつながりあいの場の提供を行う。	引き続き、各種ボランティア活動の情報収集及び情報発信を行うことにより、ボランティア活動を「したい人」と「してほしい人」のつながりあいの場の提供を行う。	ホームページでボランティア団体の募集を行った。

仮称「しまもと環境まつり」の開催【再掲】

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
環境に関連する住民団体等のネットワーク形成を支援するため、各団体が協働で展示・発表を行うことができるイベントを開催する。子ども向けイベントとして「ワクワク!しまもと環境学校」を継続実施するとともに、平成31年度開催に向け全年齢向けイベントを検討する。	引き続き、「ワクワク!しまもと環境学校」を実施し、仮称「しまもと環境まつり」の実施方法・内容について検討する。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ワクワク!しまもと環境学校について、規模を縮小し、水生生物観察会のみ開催した。また、仮称「しまもと環境まつり」について実施方法等を検討した。

文化祭の開催

生涯学習課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
生涯学習の普及・振興を促進するとともに、本町の文化を育むため、生涯学習の発表の場、実践活動の場として開催する「文化祭」で、エコステーションを設置することでごみの分別排出・リサイクルに関する意識の醸成を図る。	引き続き、生涯学習の普及・振興を促進するとともに、本町の文化を育むため、生涯学習の発表の場、実践活動の場として開催する「文化祭」で、エコステーションを設置することでごみの分別排出・リサイクルに関する意識の醸成を図る。	新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、令和4年度は作品展示のみの開催であったため、エコステーションの設置(模擬店に伴う)等は行っていない。令和5年度以降も作品展示及び舞台発表を中心に開催する予定のため、エコステーションの設置(模擬店に伴う)等は終了。

グリーン購入の推進

総務・債権管理課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
事務机等の事務用品を購入するときは、環境ラベルの付いた製品又は国等による環境物品等の調達に関する法律(グリーン購入法)の適合商品を購入することにより、環境負荷の軽減に努める。	引き続き、事務機や事務用いす等の事務用品を購入する際は、環境ラベルの付いた製品又は国等による環境物品等の調達に関する法律(グリーン購入法)の適合商品を購入することにより、環境負荷の軽減に努める。	庁内備品を購入する際は、環境ラベルの付いた製品又は国等による環境物品等の調達に関する法律(グリーン購入法)適合商品の購入に努めた。

防犯灯のLED化

危機管理室

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
夜間における光源の確保を図るべく町内に設置している防犯灯について、新たに設置するものや既存設備の経年劣化の激しいものを従来の蛍光灯からLED照明灯に更新することにより、省電力化を図るとともに環境負荷の軽減に努める。	引き続き、夜間における光源の確保を図るべく町内に設置している防犯灯について、新たに設置するものや既存設備の経年劣化の激しいものを従来の蛍光灯からLED照明灯に更新することにより、省電力化を図るとともに環境負荷の軽減に努める。	夜間における光源の確保を図るべく町内に設置している防犯灯について、新たに設置するものや既存設備の経年劣化の激しいものを従来の蛍光灯からLED照明灯に更新することにより、省電力化を図るとともに環境負荷の軽減に努めた。 【実績】 LED増加数 176灯

庁内節電対策

総務・債権管理課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
室内温度を夏季28℃、冬季19℃に設定する、事務に支障のない範囲で各施設内の蛍光灯を間引きする、廊下の照明を原則消灯するなど節電対策の取組を推進する。また、ふれあいセンターの照明のLED化を検討する。	引き続き、室内温度を夏季28℃、冬季19℃に設定する、事務に支障のない範囲で各施設内の蛍光灯を間引きする、廊下の照明を原則消灯するなど節電対策の取組を推進する。また、保育所等の状況を鑑みながらふれあいセンターの照明のLED化を検討する。	室内温度を夏季28℃、冬季19℃に設定する、事務に支障のない範囲で各施設内の蛍光灯を間引きした。廊下の照明を原則消灯するなど節電対策の取組を推進し、町長名で各職員に節電対策の取組を推進するように通知した。また、ふれあいセンター(図書館)において、照明のLED化を行った。

島本町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の推進

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
「島本町地球温暖化対策実行計画」に基づき、本町における事務事業に伴う省資源・省エネルギーに関する率先行動を推進する。	引き続き、「島本町地球温暖化対策実行計画」に基づき、本町における事務事業に伴う省資源・省エネルギーに関する率先行動を推進する。	第五期島本町地球温暖化対策実行計画に基づき、省エネ行動を行った。 【参考】 令和3年度温室効果ガス排出量 8,551,620kg-CO2 H23年度比 6.1%減少 第四期計画目標(7%減)未達成

島本町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
行政だけでなく住民・事業者が一体となり、これまで以上に地球温暖化対策を推し進めるため、「島本町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定する。	行政だけでなく住民・事業者が一体となり、これまで以上に地球温暖化対策を推し進めるため、「島本町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定する。	行政だけでなく住民・事業者が一体となり、これまで以上に地球温暖化対策を推し進めるため、「島本町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定した。

消防団資機材整備

管理課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
購入から15年以上経過している小型動力ポンプについて、低燃費型式のものに更新する。	購入から15年以上経過したものから、随時更新する予定。	更新なし。

2 守り活かす！しまもとの自然と共に暮らすまちづくり (自然共生社会)

- 基本施策 (1) 水と緑の保全
(2) 生物多様性の保全
(3) 自然とのふれあいの場の確保

(1) 水と緑の保全

本町は水無瀬川をはじめ豊かな水資源を有し、町域の約6割を森林が占めるなど水と緑に恵まれた土地です。しかし、竹林面積の拡大や河川への不法投棄による水質悪化の懸念など、課題を抱えています。

目標： 住民や事業者と協働し、森林や河川、地下水の保全と活用を図り、自然と共生するまちを目指します

目標達成に向けた取組内容

① 水と緑に関する情報の提供

町内の水と緑の現状に関する資料や、住民や事業者と協働で行った活動内容等をホームページや広報などで情報を提供します。

② 農林業の振興

「島本町森林整備計画」に基づき、水源かん養機能、山地災害防止/土壌保全機能、快適環境形成機能など森林が持つ多面的機能を維持・活用するため、計画的な森林の保全に努めます。地産地消の推進、遊休農地の活用、有害鳥獣への対応などにより、農林業の振興を図ります。町内の緑を支える活動団体に対して支援を行い、事業の活性化を促進します。また、森林所有者、事業者、森林保全団体等が協働して、定期的な情報交換を行う場を提供し、里山保全活動の活性化に努めます。

③ 河川・水辺環境の保全

住民や関係機関と連携・協働しながら、水無瀬川などの定期的な清掃活動や不法投棄のパトロールなど水辺環境の保全に努め、景観・観光資源としての魅力を向上させます。また、町の誇るべき財産である地下水を守り続けるため、地下水位観測や地下水かん養のための森林保全など、地下水の水量を維持し、将来にわたり安定して利用するための施策を推進します。

水と緑に関する情報の提供

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
水生生物の生息状況や水質分析結果、植生調査結果等の町内の水と緑の現状に関する資料や、住民や事業者と協働で行った活動内容等をホームページで情報提供する。	引き続き、水生生物の生息状況や水質分析結果、植生調査結果等の町内の水と緑の現状に関する資料や、住民や事業者と協働で行った活動内容等をホームページで情報提供する。	町ホームページを通じ、情報提供を行った。

森林ボランティアの支援・育成

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
森林整備を推進していくため、森林保全活動を実施しているボランティア団体を支援し、講座等により森林ボランティアの育成に努める。	引き続き、大山崎町と合同で開催し、森林ボランティアを育成する。引き続き町内で森林保全活動を実施しているボランティア団体を支援する。	大山崎町と合同で森林ボランティアを育成する講座を開催した。 また、町内で森林保全活動を実施しているボランティア団体への活動費支援を行った。

森林保全整備事業

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
森林の機能増進、水源涵養、水土保全機能の向上を図るため、必要に応じて森林保全整備を実施する。	引き続き、森林保全整備の実施により、森林の機能増進、水源涵養、水土保全機能の向上を図る。	森林保全整備の実施により、森林の機能増進、水源涵養、水土保全機能の向上を図った。

天然水の森(森林の整備)

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
企業が主体となり、水源涵養・生物多様性保全・土砂災害防止等、公益的機能の高い森林を目指している「天然水の森」について、専門家とともに森林整備を行う。	引き続き、企業が主体となり、水源涵養・生物多様性保全・土砂災害防止等、公益的機能の高い森林を目指している「天然水の森」について、専門家とともに森林整備をおこなう。	間伐等の森林整備を実施し、健全な森林へ誘導するとともに、さらなる天然水の森拡大に向けて準備を進めた。

山間部の森林保全の推進

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
保安林の指定拡大などに努め、山間部の森林の保全を推進する。	引き続き、保安林の指定拡大などに努め、山間部の森林の保全を推進する。	市街化調整区域にあたる山間部について、環境保全や景観などに資する緑地として天王山、釈迦岳一帯の開発行為や森林の乱伐を抑制するとともに、森林整備などによる自然の維持・回復を図るように努めた。

島本町森林整備計画に基づいた森林への誘導

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
島本町森林整備計画で定めた公益的機能を有する森林となるよう、努める。	引き続き、島本町森林整備計画で定めた公益的機能を有する森林となるよう努める。	伐採届等の制度に関する周知を行い、森林整備計画に基づいた森林への誘導を行った。

自然景観の保全と活用

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
山間部の保全、景観形成作物の栽培などを通じて、本町の特性である豊かな自然を生かした景観づくりを推進する。	引き続き、山間部の保全、景観形成作物の栽培などを通じて、本町の特性である豊かな自然を生かした景観づくりを推進する。	山間部の保全、農業者への景観形成作物の栽培依頼などを通じて、本町の特性である豊かな自然を生かした景観づくりを推進した。

農林業祭への支援

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
地元の農林産物を住民に供給する場の確保・充実などに努め、「地産地消」を推進する。	引き続き、地元の農林産物を住民に供給する場の確保・充実などに努め、「地産地消」を推進する。	地元の農林産物を住民に供給する「地産地消」を推進するとともに、農林業祭を開催し、農林業に親しむ機会を創出した。

やさい朝市への支援

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
地元の農林産物を住民に供給する場の確保・充実などに努め、「地産地消」を推進する。	引き続き、地元の農林産物を住民に供給する場の確保・充実などに努め、「地産地消」を推進する。	地元の農産物を住民に供給する場の確保・充実を努め、「地産地消」を推進した。 やさい朝市について広報誌に特集掲載した。

農業振興団体への活動支援

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
農業を発展させるための体制を整え、都市農業の確立、農業経営の安定合理化及び農業者の社会的地位向上を図ることを目的として活動する農業振興団体を支援する。	引き続き、農業を発展させるための体制を整え、都市農業の確立、農業経営の安定合理化及び農業者の社会的地位向上を図ることを目的として活動する農業振興団体を支援する。	研修等を実施する農業振興団体へ助成を行った。 定期的な情報交換を行い、活動支援できる体制づくりに努めた。

鳥獣被害対策の推進

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
イノシシ、シカ等の有害鳥獣による農作物などの被害防止を図るため、関係機関と連携しながらイノシシ、シカ等の捕獲等対策を進める。	引き続き、イノシシ、シカ等の有害鳥獣による農作物などの被害防止を図るため、関係機関と連携しながらイノシシ、シカ等の捕獲等対策を進める。	イノシシ、シカ等の有害鳥獣による農作物などの被害防止を図るため、関係機関と連携しながらイノシシ、シカ等の捕獲等対策を進めた。 【捕獲実績】 イノシシ 18頭 シカ 52頭

学校給食の地産地消

教育総務課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
各小中学校の給食において、高槻・島本産の米を使用するなど、食材の地産地消に努める。	引き続き、各小中学校の給食において、高槻・島本産の米を使用するなど、食材の地産地消に努める。	各小中学校において、高槻・島本産の米を使用するなどして、食材の地産地消に努めた。

山林火災防止パトロール

警備第一課・警備第二課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
山林火災予防啓発のため消防車両に山林パトロール用横断幕を掲示し、指定地区を巡回する。	広報活動の実施及びハイカーへ吸い殻入れの配布を行う。(3月1日～5月31日)	山林火災予防啓発のため消防車両に山林パトロール用横断幕を掲示し、指定地区を巡回を行い、また、ハイカーへ吸い殻入れの配布を実施した。

水無瀬川の除草

都市整備課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
一級河川である水無瀬川の護岸及び堤防部の除草並びに清掃業務を実施し、河川環境の保全を図る。	引き続き、一級河川である水無瀬川の護岸及び堤防部の除草並びに清掃業務を実施し、河川環境の保全を図る。	一級河川である水無瀬川の護岸及び堤防部の除草並びに清掃業務を実施し、河川環境の保全を図った。

離宮の水の保存

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
大阪府内で唯一、名水百選に選ばれた「離宮の水」を後世に伝えるため、定期的な水質検査や離宮の水周辺の清掃活動を行う。	引き続き、大阪府内で唯一、名水百選に選ばれた「離宮の水」を後世に伝えるため、定期的な水質検査や離宮の水周辺の清掃活動を行う。	定期的な水質検査を年4回、離宮の水周辺清掃活動を年2回行った。

水無瀬川美化清掃の活動支援

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
住民団体や大阪府と連携して、水無瀬川の美化清掃等のアドプト活動を支援する。	引き続き、住民団体や大阪府と連携して、水無瀬川の美化清掃等のアドプト活動を支援する。	住民団体や大阪府と連携して、水無瀬川の美化清掃等のアドプト活動を支援した。

不法投棄パトロールの実施

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
不法投棄に対する未然防止策として、主に土・日・祝日の夜間に不法投棄防止パトロールを行う。	引き続き、不法投棄に対する未然防止策として、主に土・日・祝日の夜間に不法投棄防止パトロールを行う。	道路に不法投棄されている廃棄物について、土・日・祝日の夜間に不法投棄防止パトロールを行った。 パトロール回数:116回 不法投棄物回収数:21件

地下水位観測の実施

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
町内における地下水位観測井3カ所において、地下水位の変動を観測し、今後の地下水資源の保全と管理を図るための基礎資料を作成する	引き続き、町内における地下水位観測井3カ所において、地下水位の変動を観測し、今後の地下水資源の保全と管理を図るための基礎資料を作成する	町内における地下水位観測井3カ所において、地下水位観測を行った結果、異常は認められなかった。 ○観測地点 藤の木公園観測井(深井戸) 藤の木公園観測井(浅井戸) 緑地公園観測井(深井戸)

地下水利用対策協議会の活動支援

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
町内の地下水利用者(事業所)と町で組織する協議会の活動を支援する。	引き続き、町内の地下水利用者(事業所)と町で組織する協議会の活動を支援する。 なお、毎年行っていた水準点測量について、数値が安定していることから3年に1回の実施に変更する。	地下水利用対策協議会の活動を支援した。 また、協議会において水準点測量を実施した(3年毎)。顕著な地盤沈下等は発生していない。

(2) 生物多様性の保全

本町は豊かな自然環境に恵まれ、重要な動植物をはじめ多種多様な生物が生息・生育しています。しかし、森林の荒廃や外来生物の侵入などによる生物多様性の低下が危惧されています。

目標： 重要な野生生物の保護等により生物多様性を維持・保持し、自然の恵みを享受できるまちを目指します

目標達成に向けた取組内容

① 生物多様性保全・創出ガイドラインの活用

町が事務事業を行う際には、生物多様性保全・創出ガイドラインを活用し、生物多様性に配慮した施策を進めます。

② 生物多様性に関する情報の提供

生物多様性に関する正しい情報を基に一人ひとりが行動できるよう、ホームページや広報などで周知・啓発します。

③ 野生生物の保護

野生動植物の分布、生息・生育環境などに関する各種調査や情報の収集を行い、重要種や在来種の野生生物の保護や生息環境の保全等を検討します。

④ 外来生物対策の推進

外来生物の生息・生育実態を把握し、生態系への影響や農林水産業等への被害防止のための防除及び適正な管理を行うとともに、住民等に対し外来生物の移植・移入の防止及び防除に関する普及啓発に努めます。

⑤ 野生鳥獣の適正管理

農作物に対するイノシシ、シカ等の有害鳥獣の被害に対処するため、関係機関と連携して、有害鳥獣の捕獲など適正管理に努めます。

生物多様性に関する情報の提供

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
生物多様性に関する正しい情報を基に一人ひとりが行動できるよう、町広報やホームページ等で周知・啓発する。	引き続き、生物多様性に関する正しい情報を基に一人ひとりが行動できるよう、町広報やホームページ等で周知・啓発する。	町ホームページを通じ、情報提供を行った。

環境配慮指針の策定

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
事業を行うにあたって、どのように生物多様性に配慮すべきなのか確認・検討できるよう、島本町生物多様性保全・創出ガイドラインを策定する。	引き続き、適宜内容の見直し等を行いながら、ガイドラインを運用する。	各課にガイドラインに配慮した事務事業を求めた。

重要な野生動物の保護の検討

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
他自治体の事例を研究し、重要な野生動物の保護方法の検討を行う。	引き続き、他自治体の事例を研究し、重要な野生動物の保護方法の検討を行う。	他自治体の事例を研究し、重要な野生動物の保護方法の検討を行った。

アライグマの防除

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
外来生物であるアライグマの防除について、関係機関と連携して取り組む。	引き続き、特定外来生物であるアライグマの防除について、関係機関と連携して取り組む。	希望する住民等に対し、アライグマ捕獲器の貸出を行い、捕獲による防除に努めた。 捕獲数 アライグマ:9頭

鳥獣被害対策の推進【再掲】

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
イノシシ、シカ等の有害鳥獣による農作物などの被害防止を図るため、関係機関と連携しながらイノシシ、シカ等の捕獲等対策を進める。	引き続き、イノシシ、シカ等の有害鳥獣による農作物などの被害防止を図るため、関係機関と連携しながらイノシシ、シカ等の捕獲等対策を進める。	イノシシ、シカ等の有害鳥獣による農作物などの被害防止を図るため、関係機関と連携しながらイノシシ、シカ等の捕獲等対策を進めた。 【捕獲実績】 イノシシ 18頭 シカ 52頭

(3) 自然とのふれあいの場の確保

本町内では、水無瀬の滝や若山神社などが自然とのふれあいの場として利用されています。さらに多くの人に豊かな自然を理解してもらうため、自然とのふれあいの場を確保することが必要です。

目標： 自然とのふれあいを通じて、自然のおもしろさ、大切さを住民が認識することにより、自然環境保全の意識高揚を目指します。

目標達成に向けた取組内容

① 自然とふれあう場の確保・充実

水生生物の観察会など自然観察会を通じ、自然環境を実感できる場を提供します。公園・緑地につ

いては計画的な整備を図るとともに、住民などとの協働を含む適切な維持・管理を推進します。

② 緑づくりへの参加促進

公共施設の緑化など、多様な主体の参加と協働によるみどり豊かなまちづくりを促進します。良好な居住環境を創出するため、民有地の緑化を促進します。また、周辺との調和を図るため、事業所などの緑化を促進します。

③ エコツーリズムの推進

本町の自然・文化に触れ、人々との交流を体験・体感できる取組の充実を図るため、滞在型の余暇活動であるエコツーリズムを推進します。

公園・緑地等の維持管理

都市整備課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
公園、道路敷、水路敷等の緑化樹について適切な維持管理に努める。	引き続き、公園、道路敷、水路敷等の緑化樹について適切な維持管理に努める。	公園、道路敷、水路敷等の緑化樹について適切な維持管理に努めた。

水生生物の観察会の開催

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
水無瀬川流域で生息する生物の実態を参加者で観察する水生生物観察会を開催する	引き続き、水無瀬川流域で生息する生物の実態を参加者で観察する水生生物観察会を開催する。	ワクワク！しまもと環境学校として水生生物観察会(事前申込制)を実施した。

良好な景観づくりへの誘導

都市計画課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
建築物敷地の緑化届出義務を推進するなどとともに、良好な景観づくりに配慮した計画を自発的に提案するような規範や環境づくりを行う。	引き続き、建築物敷地の緑化届出義務を推進するなどとともに、良好な景観づくりに配慮した計画を自発的に提案するような規範や環境づくりを行う。 また、本町独自の景観計画策定のため、本町の景観における現状把握や関連計画の整理や各種アンケート調査を実施し、住民等の意向把握等を行う。	開発指導要綱に位置づけている「良好な景観の形成」に基づき、開発行為等に際しては、良好な景観づくりに配慮した計画を自発的に提案させるよう誘導を図った。 本町の景観特性や課題に基づき自主的な運用実施に向け、景観計画(案)を作成した。

緑化推進団体の活動支援

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
町の主要道路沿いに花いっぱいの花壇づくりなどを行う緑化推進団体の活動を支援する。	引き続き、町の主要道路沿いに花いっぱいの花壇づくりなどを行う緑化推進団体の活動を支援する。	緑化団体である「島本町緑と花いっぱいの会」の活動を支援した。

観光あるき

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
阪急京都線沿線の9市町が協同で開催するウォーキングイベントにおいて、山間部のコースを設定し、自然とふれあう場を確保する。	引き続き、観光あるきウォーキングイベントを開催する。	令和2年度から「阪急沿線観光あるき」として、阪急沿線の16市町等の団体が協同で開催するウォーキングイベントやウォーキングアプリにおいて、山間部ではないが、水無瀬の滝や水無瀬川等自然と触れ合うコースを実施した。 (ウォーキングイベントは、雨天のため中止となった。)

3 出来ることからはじめよう！地球にやさしいまちづくり (低炭素社会)

- 基本施策 (1) 省エネの普及促進
(2) 再生可能エネルギーの導入推進

(1) 省エネの普及促進

地球温暖化は人類の生存にかかわる重大な問題であり、日常の生活におけるエネルギー消費もその一因となっているため、暮らしや事業活動を見直し、省エネ対策を推進していくことが重要です。

目標：二酸化炭素排出量を平成23年度比で10%削減し、地球温暖化防止に貢献します。

目標達成に向けた取組内容

① 省エネ意識の向上

家庭や事業所などで実践できる省エネ活動と、その効果などに関する情報を町のホームページや広報などを通じて発信し、省エネ行動に向けた意識の向上を図ります。また、地球温暖化防止と節電対策のため、公共施設等での緑のカーテンの取組を広げます。

② エコライフスタイルの促進

「環境家計簿」の普及・啓発など、家庭におけるエコライフスタイルの定着を促進します。また、省エネ製品への交換・買い替えについて、長期的な視点によるメリット・デメリットを考慮した情報を提供します。

③ エコビジネススタイルの促進

「島本町地球温暖化対策実行計画」に基づき、本町における事務事業に伴う省資源・省エネルギーに関する率先行動を推進する。また、「島本町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定することにより、行政だけでなく住民・事業者が一体となり、これまで以上に地球温暖化対策を推し進める。

事業者への省エネ推進として、環境マネジメントシステムの取得方法や取得効果を周知します。(再掲)

④ 交通における化石燃料使用の抑制

エコドライブの啓発、ノーマイカー運動の推進、低燃費・低公害車への買い替えを進めるための普及啓発などにより、交通における化石燃料使用を抑制します。

緑のカーテンの普及

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
地球温暖化防止と節電対策のため、家庭や事業所等で緑のカーテンの取組みが広がるようホームページ等で周知を図る。また、公共施設においても緑のカーテンを実施する。	引き続き、地球温暖化防止と節電対策のため、家庭や事業所等で緑のカーテンの取組みが広がるようホームページ等で周知を図る。また、公共施設においても緑のカーテンを実施する。	地球温暖化防止と節電対策のため、家庭や事業所等で緑のカーテンの取組みが広がるようホームページ等で周知を図った。また、公共施設においても緑のカーテンを実施した。

環境家計簿の普及・促進

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
家庭のエネルギー使用量から二酸化炭素排出量を算出する環境家計簿をホームページ等で配布し、家庭での省エネルギーを推進する。	引き続き、家庭のエネルギー使用量から二酸化炭素排出量を算出する環境家計簿をホームページ等で配布し、家庭での省エネルギーを推進する。	家庭での省エネルギーを推進するため作成した「環境家計簿」をホームページに掲載し周知を図った。

省エネ製品の普及・促進

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
省エネ製品の交換・買い替えについて、長期的な視点によるメリット・デメリットを考慮した情報をホームページ等で周知し、省エネ製品の普及・促進を図る。	省エネ製品の交換・買い替えについて、長期的な視点によるメリット・デメリットを考慮した情報をホームページ等で周知し、省エネ製品の普及・促進を図る。	省エネ製品を普及・促進させるための情報をホームページに掲載し周知を図った。

「COOL CHOICE」の普及・啓発

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
国が推進する地球温暖化対策に関する国民運動「COOL CHOICE(賢い選択)」に賛同し、住民向け講座などの普及啓発事業を行う。	引き続き、国が推進する地球温暖化対策に関する国民運動「COOL CHOICE(賢い選択)」に賛同し、住民向け講座などの普及啓発事業を行う。	小学4年生を対象とした啓発ガイドブックを作成・配布した。

島本町エコスタイル・キャンペーン

人事課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
オフィス等の適正冷房の徹底による省エネルギーの推進を通じ、地球温暖化防止に寄与することを目的として、夏季の業務における服装について軽装で従事する(5月1日から10月31日)。	引き続き、夏季の業務における服装について、軽装で従事し、オフィス等の適正冷房の徹底を行う。	通年で軽装勤務に取り組み、クールビズの一層の推進による節電対策及び温室効果ガスの排出削減を図った。

事業者への環境マネジメントシステムの導入促進

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
事業者への省エネ推進として、環境マネジメントシステムの取得方法や取得効果について、ホームページ等に掲載し事業者への周知を図る。	引き続き、事業者への省エネ推進として、環境マネジメントシステムの取得方法や取得効果について、ホームページ等に掲載し事業者への周知を図る。	事業者への省エネ推進として、環境マネジメントシステムの取得方法や取得効果について、ホームページ等に掲載し事業者への周知を図った

島本町地球温暖化対策実行計画の推進【再掲】

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
「島本町地球温暖化対策実行計画」に基づき、本町における事務事業に伴う省資源・省エネルギーに関する率先行動を推進する。	引き続き、「島本町地球温暖化対策実行計画」に基づき、本町における事務事業に伴う省資源・省エネルギーに関する率先行動を推進する。	五期島本町地球温暖化対策実行計画に基づき、省エネ行動を行った。 【参考】 令和3年度温室効果ガス排出量 8,551,620kg-CO2 H23年度比 6.1%減少 第四期計画目標(7%減)未達成

島本町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定【再掲】

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
行政だけでなく住民・事業者が一体となり、これまで以上に地球温暖化対策を推し進めるため、「島本町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定する。	行政だけでなく住民・事業者が一体となり、これまで以上に地球温暖化対策を推し進めるため、「島本町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定する。	行政だけでなく住民・事業者が一体となり、これまで以上に地球温暖化対策を推し進めるため、「島本町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定した。

公用車の低公害化

総務・債権管理課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
公用車を買替える際は、環境に配慮した低公害車(低燃費車)を選定するように努める。	引き続き、公用車を買替える際は、環境に配慮した低公害車(低燃費車)を選定するように努める。	令和5年度に公用車を買替えるため、環境に配慮した低公害車(低燃費車)を選定をするように務めた。

バリアフリー基本構想の推進

都市計画課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
事業実施状況・効果の確認のため、継続協議会を開催し、誰もが円滑に移動できる都市づくりを推進する。	事業実施状況・効果の確認のため、継続協議会を開催し、誰もが円滑に移動できる都市づくりを推進する。	基本構想等に基づき、以下の整備等を行った。 ①町道百山3号線に関して、歩行者空間等を新たに整備した。 ②町道水無瀬青葉2号幹線に関して、一部道路が急勾配となっている箇所を緩勾配となるよう整備した。

自転車利用の普及と安全利用の促進

都市整備課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
自転車利用の普及を図るため、町広報での啓発や、町内の保育所・幼稚園・小・中学校における交通安全教室及び運転者安全講習会を開催し、自転車の安全利用を促進する。	引き続き、自転車利用の普及を図るため、町広報での啓発や、町内の保育所・幼稚園・小・中学校における交通安全教室及び運転者安全講習会を開催し、自転車の安全利用を促進する。	町内の保育所、幼稚園及び小・中学校において、交通安全教室を実施し、自転車の安全利用と利用促進について啓発を行った。 運転者安全講習会については、新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から令和4年度については中止した。

ノーマイカー運動の周知

都市整備課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
町広報を通じて、ノーマイカーデーについて啓発する。	引き続き、町広報を通じて、ノーマイカーデーについて啓発する。	町広報を通じて、ノーマイカーデーについて啓発した。

エコドライブの推進

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
環境に配慮した自動車運転「エコドライブ」の取組みが広がるようホームページ等で周知を図る。	引き続き、環境に配慮した自動車運転「エコドライブ」の取組みが広がるようホームページ等で周知を図る。	環境に配慮した自動車運転「エコドライブ」の取組みに関する情報をホームページに掲載し、周知を行った。

消防本部車両の低公害化

管理課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
消防本部車両を更新する際、低燃費型、CO2排出量低減型式の車両へ更新する。	車両更新計画に基づき、随時更新する予定。	指揮車 車両1台を更新した。

(2) 再生可能エネルギーの導入推進

エネルギー消費は、再生可能エネルギーへ転換することで、地産地消を行うことが理想的であり、本町に適した再生可能エネルギーを積極的に導入・拡大することが必要です。

目標： 再生可能エネルギーの導入推進により、本町内のエネルギー自給率向上を目指します。

目標達成に向けた取組内容

① 公共施設への再生可能エネルギーの導入の検討

太陽光などを活用した再生可能エネルギーについて、公共施設への導入を検討します。

② 再生可能エネルギーの導入支援

国等が実施している設置支援制度に関する情報提供を行い、再生可能エネルギーの導入を支援します。また、バイオマスや小水力など地域の資源を活用した未利用の再生可能エネルギーの導入を検討します。

③ 新しい財源の確保

グリーンファンドの活用など、利用先を明確にした財源確保の方法を検討します。

公共施設への再生可能エネルギーの導入推進

政策企画課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
電気料金の削減と、公共施設における再生可能エネルギーの活用について引き続き検討を行う。	引き続き、電気料金の削減と、再生可能エネルギーの活用に努める。 また、公共施設を活用した太陽光発電システムの導入について検討を進める。	再生可能エネルギーの共同調達に向けて、検討を進めてきたが、①世界的な燃料価格高騰による調達価格の高騰、②小売電気事業者の事業撤退・新規契約停止等により、現時点で共同調達開始が厳しいとの判断となった。

役場庁舎太陽光発電の活用

総務・債権管理課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
役場庁舎設置の太陽光発電設備により、自然エネルギーを活用し、地球温暖化の防止を図る。	引き続き、役場庁舎設置の太陽光発電設備により、自然エネルギーを活用し、地球温暖化の防止を図る。	役場庁舎設置の太陽光発電設備により、自然エネルギーを活用し、地球温暖化の防止を図った。

再生可能エネルギーの導入支援

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
国等が実施している再生可能エネルギー設備設置支援制度に関する情報をホームページ等で提供し、導入を支援する。	引き続き、国等が実施している再生可能エネルギー設備設置支援制度に関する情報をホームページ等で提供し、導入を支援する。	再生可能エネルギーなどの導入支援について、大阪府が実施する事業をホームページにて紹介した。

家庭用太陽光発電の共同調達

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
大阪府の太陽光パネル及び蓄電池システムの共同購入支援事業に参画し、家庭での太陽光発電の普及拡大を図る。	大阪府の太陽光パネル及び蓄電池システムの共同購入支援事業に参画し、家庭での太陽光発電の普及拡大を図る。	大阪府が実施する太陽光発電設備の共同購入事業について町広報、ホームページ、自治会回覧で周知した。

電力自由化における電力会社選択に関する啓発

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
温室効果ガス排出係数の低い電力や、再生可能エネルギー比率の高い電力の選択について、ホームページ等で啓発を図る。	温室効果ガス排出係数の低い電力や、再生可能エネルギー比率の高い電力の選択について、ホームページ等で啓発を図る。	温室効果ガス排出係数の低い電力や、再生可能エネルギー比率の高い電力の選択について、ホームページ等で啓発を図った。

石油代替エネルギーに関する情報提供

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
家庭用燃料電池等を用いた省エネルギー対策について、ホームページ等で情報提供を行う。	家庭用燃料電池等を用いた省エネルギー対策について、ホームページ等で情報提供を行う。	家庭用燃料電池等を用いた省エネルギー対策について、ホームページ等で情報提供を行った。

新しい財源の確保の検討

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
他自治体の事例を研究し、グリーンファンドの活用など、利用先を明確にした財源確保の方法を検討する。	引き続き、他自治体の事例を研究し、グリーンファンドの活用など、利用先を明確にした財源確保の方法を検討する。	他自治体を実施している事業事例を集め、検討材料とした。

4 みんなでやろう！資源が循環するまちづくり（循環型社会）

- 基本施策（1）4Rの推進
（2）ごみの適正処理

（1）4Rの推進

本町の1人1日当たりの生活系ごみの排出量は大阪府平均より多くなっています。このため、ライフスタイルを見直したうえで意識の向上を目指すことが必要です。

目標： 4R（リデュース、リユース、リサイクル、リフューズ）の推進により、さらなるごみの減量化・資源化を目指します。

目標達成に向けた取組内容

① ごみの発生回避の推進（リフューズ）

マイバックやマイボトルの使用を推進し、不要なレジ袋や過剰包装を断るなど、不要なものを受け取らない活動に関する啓発を行います。

② ごみの減量化の推進（リデュース）

ごみの発生排出抑制のためのごみの適切な出し方に関する啓発を徹底するとともに、啓発が効果的なものとなるよう関係団体とも協力しつつ、広報、ホームページ等による啓発に努めます。特に学校や地域社会の場において、副読本を活用した教育やごみ焼却処理施設の見学会などの教育啓発活動に積極的に努めます。また、廃棄物減量等推進員への研修を行い、ごみの減量化を促進します。

③ ごみの再利用の推進（リユース）

フリーマーケットの開催支援、リユース製品や詰め替え製品などの利用促進に関する情報提供や普及啓発を行います。

ごみの再資源化の推進（リサイクル）

ごみの資源化に関する啓発活動や資源物の集団回収の支援などにより、ごみの資源化を進めます。また、再生品利用に関する情報提供や意識の啓発とともにエコマーク付き商品の利用など、グリーン購入を促進します。

備蓄用消耗品等の有効活用

危機管理室

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
町主催の防災訓練や、町内で活動する自主防災組織が実施する訓練において、賞味期限が迫った食糧の試食や提供を行うなど、災害時に備え備蓄している食糧品を有効に活用する。	引き続き、町主催の防災訓練や、町内で活動する自主防災組織が実施する訓練において、賞味期限が迫った食糧の試食や提供を行うなど、災害時に備え備蓄している食糧品を有効に活用する。	町主催の防災訓練や、自主防災組織が実施する訓練において、賞味期限が迫った食糧の提供を行った。

ごみの分別収集の徹底

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
町広報へのごみ収集日程表を織り込み配布と、新たにごみ分別アプリを導入することにより、ごみの出し方・分別の周知徹底を図る。	引き続き、町広報へのごみ収集日程表を織り込み配布と、ごみ分別アプリを導入することにより、ごみの出し方・分別の周知徹底を図る。	ごみの分け方・出し方、ごみ分別アプリなどにより、ごみ分別の啓発に努めた。

廃棄物減量等推進員の活用

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
各自治会等から選出された廃棄物減量等推進員に、ごみの減量や資源化物の集団回収、その他環境美化の推進に協力いただくとともに、研修会を開催し、ごみ減量の促進に努める。	引き続き、各自治会等から選出された廃棄物減量等推進員に、ごみの減量や資源化物の集団回収、その他環境美化の推進に協力いただくとともに、研修会を開催し、ごみ減量の促進に努める。	減量等推進員に対し「島本町廃棄物減量等推進員のしおり」を配布するとともに、研修会として清掃工場見学会を実施した。

学校給食食材の適切な活用

教育総務課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
学校給食において、毎日の残菜の量を確認し、以後の削減につながるような献立作成を行う。	引き続き、学校給食において、毎日の残菜の量を確認し、以後の削減につながるような献立作成を行う。	毎日の残菜の量を確認し、以後の削減につながるような献立作成を行った。

食材の適切な活用

子育て支援課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
保育所給食において、毎日の残菜の量を確認し、以後の削減につながるような献立作成を行う。	引き続き、保育所給食において、毎日の残菜の量を確認し、以後の削減につながるような献立作成を行う。	月一度の献立会議で残量を確認し、食材の適切な活用を行ってきた。

「リサイクルフェア」実施の検討

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
他自治体の事例を調査研究し、実施の検討を行う。また、リユース可能な粗大ごみの提供以外の方法での開催も検討する。	引き続き、他自治体の事例を調査研究し、実施の検討を行う。また、リユース可能な粗大ごみの提供以外の方法での開催も検討する。	他自治体が実施している事業事例を集め、検討材料とした。

身近な再利用資源の活用推進

子育て支援課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
身近な資源を活用し、児童に遊びを通してリサイクルする意識の定着に努める。	引き続き、身近な資源を活用し、児童に遊びを通してリサイクルする意識の定着に努める。	他自治体が実施している事業事例を集め、検討材料とした。

町内イベントでのエコステーションの設置

イベントを実施する各課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
イベント会場にエコステーションを設置し、ごみの分別排出・リサイクルに努めるとともに、来場者のごみ分別・リサイクル意識の醸成を図る。	イベント会場にエコステーションを設置し、ごみの分別排出・リサイクルに努めるとともに、来場者のごみ分別・リサイクル意識の醸成を図った。	他自治体が実施している事業事例を集め、検討材料とした。

リサイクルブックフェアの開催

生涯学習課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
図書館で不要となった本の再利用を図るリサイクルブックフェアを開催し、本の有効活用及び住民へのエコ啓発を図る。	引き続き、図書館で不要となった本の再利用を図るリサイクルブックフェアを開催し、本の有効活用及び住民へのエコ啓発を図る。	図書館で不要となった本の再利用を図るため、図書館をはじめ町内4か所の公共施設において8月にリサイクルブックコーナーを設置し、本の有効活用及び住民へのエコ啓発を図った。

個人情報等記載文書のリサイクル処理

総務・債権管理課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
個人情報等の漏えい等の事故を未然に防止し、かつ、環境負荷の軽減の観点から、リサイクル可能な形での廃棄処理を行うため、文書の出張裁断及びリサイクル処理業務を進める。	引き続き、個人情報等の漏えい等の事故を未然に防止し、かつ、環境負荷の軽減の観点から、リサイクル可能な形での廃棄処理を行うため、文書の出張裁断及びリサイクル処理業務を進める。	個人情報等の漏えい等の事故を未然に防止し、かつ、環境負荷の軽減の観点から、リサイクル可能な形での廃棄処理を行うため、文書の出張裁断及びリサイクル処理業務を行った。

小型家電リサイクルの実施

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
小型家電リサイクル法に基づき、清掃工場に搬入された使用済小型家電に含まれる金や銀などの有用な金属の再資源化を行う。	引き続き、小型家電リサイクル法に基づき、清掃工場に搬入された使用済小型家電に含まれる金や銀などの有用な金属の再資源化を行う。	小型家電リサイクル法に基づき、清掃工場に搬入された使用済小型家電に含まれる金や銀などの有用な金属の再資源化を行った。 リサイクル事業者への引き渡し量： 47,090kg

集団回収活動への助成

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
リサイクルによる資源物の有効利用を進めるとともに、地域コミュニティの形成を促すため、再生資源の集団回収活動に対して助成金を交付する。また、ホームページ等を通じて制度の周知を図る。	引き続き、リサイクルによる資源物の有効利用を進めるとともに、地域コミュニティの形成を促すため、再生資源の集団回収活動に対して助成金を交付する。また、ホームページ等を通じて制度の周知を図る。	再生資源の集団回収活動に対して助成金を交付し、リサイクルによる資源物の有効利用を進めた。 交付団体数：32 団体 集団回収量：629,097kg 対象品目：空き缶、新聞、雑誌、ダンボール、紙パック、古布

レジ袋の無料配布中止

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
北摂7市3町とレジ袋削減とマイバッグ持参促進を図るため、各社スーパーが連携し意見交換会、マイバッグキャンペーン等のレジ袋削減に向けた取組みを行う。	平成30年度から北摂7市3町において取組んでいるレジ袋削減とマイバッグ持参促進事業について、自治体、各社スーパーが連携し意見交換会、マイバッグキャンペーン等を行い、レジ袋削減に向けた取組みを行っていく。	令和2年度に全国的にレジ袋有料化が開始されたことから、北摂7市3町と事業者において構成している北摂マイバッグ持参促進・レジ袋削減協議会において今後の活動内容の見直しを行った。

マイバッグの普及推進

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
令和2年7月から全国一律にレジ袋の有料化が義務付けられるが、さらなるレジ袋の使用削減を図る必要があることから、マイバッグ普及促進策として、大阪府の取組みであるマイバック交換会を実施する。	さらなるレジ袋の使用削減を図るため、マイバッグ普及促進策として、大阪府の取組みであるマイバッグ交換会を実施する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マイバッグ交換会等を実施しなかった。

マイボトルの普及推進

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
マイボトル普及推進により、プラスチック容器の使用削減を図る「おおさかマイボトルパートナーズ」の取組みに参画し、その取組の一つである無料給水機を設置	マイボトル普及推進により、プラスチック容器の使用削減を図る「おおさかマイボトルパートナーズ」の取組みに参画し、その取組の一つである無料給水機を設置	マイボトル普及推進により、プラスチック容器の使用削減を図る「おおさかマイボトルパートナーズ」の取組みに参画し、そ

について、当町においても、町有施設の空きスペースへの設置を検討する。	について、当町においても、町有施設の空きスペースへの設置を検討する。	の取組の一つである無料給水機の活用を引き続き行った。
------------------------------------	------------------------------------	----------------------------

(2) ごみの適正処理

廃棄物の適正処理は法令で定められた義務ですが、不法投棄や野外焼却などの問題が発生しています。ごみの適正な排出と処理を徹底するなど、廃棄物による環境負荷を低減させることが必要です。

目標： ごみの適正処理を推進し、不法投棄確認件数を減らします。

目標達成に向けた取組内容

① ポイ捨てしない意識の啓発

ポイ捨てや不法投棄の禁止について、広報、ホームページ等による啓発に努めます。レジャーごみや家庭ごみのポイ捨てを防ぐために、幅広い広報効果をねらった啓発・PR 活動を実施します。

② 不法投棄防止対策の推進

不法投棄の早期発見や監視・抑制効果を高めるために、不法投棄防止パトロールを実施します。不法投棄が発生した場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定による不法投棄の調査・告発等について、大阪府、高槻警察署及び管理者と協議して対応します。

③ ごみの適正処理の推進

不適正処理を未然に防止するため監視・指導の強化を図るなど、廃棄物の適正処理を促進します。

ポイ捨てや不法投棄の禁止の啓発・周知

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
ポイ捨てや不法投棄の禁止について、町広報やホームページにて啓発・周知を行う。	引き続き、ポイ捨てや不法投棄の禁止について、町広報やホームページにて啓発・周知を行う。	広報や町HPでの啓発に加え、希望する住民に啓発看板計26枚を配布した。

町内一斉清掃【再掲】

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
島本町生活環境美化推進連絡会の事業の一環として、主要道路周辺のごみや雑草、不法屋外広告物の撤去など、年2回、全町的な清掃を行う。	引き続き、島本町生活環境美化推進連絡会の事業の一環として、主要道路周辺のごみや雑草など、年2回、全町的な清掃を行う。	7月・12月の2回を予定していたが、7月は雨天のため中止し、12月のみ実施した。

不法投棄パトロールの実施【再掲】

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
不法投棄に対する未然防止策として、主に土・日・祝日の夜間に不法投棄防止パトロールを行う。	引き続き、不法投棄に対する未然防止策として、主に土・日・祝日の夜間に不法投棄防止パトロールを行う。	道路に不法投棄されている廃棄物について、土・日・祝日の夜間に不法投棄防止パトロールを行った。 パトロール回数:116回 不法投棄物回収数:21件

ごみの分別収集の徹底【再掲】

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
町広報へのごみ収集日程表を織り込み配布と、新たにごみ分別アプリを導入することにより、ごみの出し方・分別の周知徹底を図る。	引き続き、町広報へのごみ収集日程表を織り込み配布と、ごみ分別アプリにより、ごみの出し方・分別の周知徹底を図る。	ごみの分け方・出し方、ごみ分別アプリなどにより、ごみ分別の啓発に努めた。

再生資源の持ち去り防止

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
「廃棄物の減量化及び適正処理等の推進に関する条例」の一部を改正し、廃棄物の持ち去り行為を禁止する。	引き続き、条例の啓発及び取締りのためのパトロールを実施する。	条例の啓発及び取締りのためのパトロールを実施した。

5 健やかに暮らそう！安全・安心のまちづくり (生活環境の保全)

- 基本施策 (1) 水環境の保全
- (2) 大気・生活環境の保全

(1) 水環境の保全

水無瀬川や地下水は環境基準を概ね達成していますが、本町のおいしい地下水を次世代に繋いでいくために、できるかぎり環境に負荷をかけない暮らし方を心がける必要があります。

目標： 生活排水対策などを推進することにより、環境基準の達成の維持を目指します

目標達成に向けた取組内容

① 生活排水対策の推進

生活排水処理対策を進めるため、公共下水道への接続や合併処理浄化槽の設置の普及促進を行います。

② 水質の監視・調査

本町の水質汚濁等の状況を把握し、水質汚濁の防止のため、河川水・井戸水・事業所排水の分析を行います。また、大阪府等と連携し事業所等に対し、排水測定の入立調査及び届出内容の確認を行います。

③ 地下水の保全

地下水位の変動を観測し、今後の地下水資源の保全と管理を図るための基礎資料を作成し、節水や雨水の有効利用を呼びかけます。

合併処理浄化槽の普及促進

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
公共水域の水質及び生活環境の保全並びに公衆衛生の向上を図るため、合	引き続き、公共水域の水質及び生活環境の保全並びに公衆衛生の向上を図る	補助金申請者がいなかった。

併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付する。	ため、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付する。	
---------------------------	-------------------------------	--

公共下水道の普及推進

工務課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
生活排水処理対策を進めるため、公共下水道供用開始区域の拡大を行う。	引き続き、生活排水処理対策を進めるため、公共下水道供用開始区域の拡大を行う。	公共下水道の共用開始区域拡大に向け、工事進捗を図った。

水質分析の実施

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
本町の水質汚濁等の状況を把握し、水質汚濁の防止のため、河川水・井戸水・事業所排水の分析を年2回行う。	引き続き、本町の水質汚濁等の状況を把握し、水質汚濁の防止のため、河川水・井戸水・事業所排水の分析を年2回行う。	河川水18カ所、井戸水10カ所(町水道井戸含む)、事業所排水5カ所で水質分析を実施した。 顕著な異常は確認されていない。

工場等への立入調査・指導

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
大阪府と連携し、工場等に対し届出内容の確認や排水測定の立入調査を行う。	引き続き、大阪府と連携し、工場等に対し届出内容の確認や排水測定の立入調査を行う。	大阪府の実施する事業所立入検査に同行した。

透水性舗装の推進

都市整備課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
地下水の涵養を図るため、歩道舗装時には、可能な限り透水性舗装を取り入れる。	引き続き、地下水の涵養を図るため、歩道舗装時には、可能な限り透水性舗装を取り入れる。	百山3号線道路改良工事において、透水性舗装を取り入れることにより、地下水の涵養を図った。

離宮の水の保存【再掲】

にぎわい創造課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
大阪府内で唯一、名水百選に選ばれた「離宮の水」を後世に伝えるため、定期的な水質検査や離宮の水周辺の清掃活動を行う。	引き続き、大阪府内で唯一、名水百選に選ばれた「離宮の水」を後世に伝えるため、定期的な水質検査や離宮の水周辺の清掃活動を行う。	定期的な水質検査を年4回、離宮の水周辺清掃活動を年2回行った。

地下水位観測の実施【再掲】

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
町内における地下水位観測井3カ所において、地下水位の変動を観測し、今後の地下水資源の保全と管理を図るための基礎資料を作成する	引き続き、町内における地下水位観測井3カ所において、地下水位の変動を観測し、今後の地下水資源の保全と管理を図るための基礎資料を作成する	町内における地下水位観測井3カ所において、地下水位観測を行った結果、異状は認められなかった。 ○観測地点 藤の木公園観測井(深井戸) 藤の木公園観測井(浅井戸) 緑地公園観測井(深井戸)

地下水利用対策協議会の活動支援【再掲】

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
町内の地下水利用者(事業所)と町で組織する協議会の活動を支援する。	引き続き、町内の地下水利用者(事業所)と町で組織する協議会の活動を支援する。 なお、毎年行っていた水準点測量について、数値が安定していることから3年に1回の実施に変更する。	地下水利用対策協議会の活動を支援した。 また、協議会において水準点測量を実施した(3年毎)。顕著な地盤沈下等は発生していない。

井戸の適正揚水量の確保

工務課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
各井戸の揚水試験を実施し、適正な揚水量により地下水の保全を図る。	引き続き、各井戸の揚水試験を実施し、適正な揚水量により地下水の保全を図る。	揚水試験により井戸の現状揚水能力を把握し、適正な揚水量で地下水を取水した。

(2) 大気・生活環境の保全

本町内では、大阪府が大気汚染物質の観測を、町が道路交通騒音等の観測を行っています。大気・生活環境は安心して生活するために重要であるため、情報提供を始め、大気汚染物質等の適正管理を推進していく必要があります。

目標： 大気・生活環境の保全に努め、環境基準の達成を目指します。

目標達成に向けた取組内容

① 大気・生活環境に関する情報提供

大気・生活環境の状況に関する情報について、ホームページや広報などで広く周知します。

② 大気汚染物質等の監視・調査

大阪府等と連携し事業所等に対し、大気測定の実入調査及び届出内容の確認を行います。

③ 自動車による大気汚染・騒音の防止

安易な車の利用を控えるため、徒歩や自転車、公共交通機関、カーシェアリングの利用を呼び掛けます。また、日常的にエコドライブを推進するとともに、自動車を買替える際には、低燃費・低公害車の購入に努めます。

④ 化学物質に関する情報の提供

事業所から排出される特定化学物質について、国・府等がホームページなどで公開している情報について、周知します。

大気・生活環境に関する情報提供

環境課/教育総務課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
ホームページや町広報などで広く周知する。特に光化学スモッグやPM2.5等の情報については、小中学校に提供する。	引き続き、ホームページや町広報などで広く周知する。特に光化学スモッグやPM2.5等の情報については、小中学校に提供する。	ホームページや町広報などで広く周知を行った。 光化学スモッグ等の通報連絡体制を確認し、情報提供の体制を整えた。

工場等への立入調査・指導

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
大阪府と連携し、工場等に対し届出内容の確認や大気測定の実入調査を行う。	引き続き、大阪府と連携し、工場等に対し届出内容の確認や大気測定の実入調査を行う。	大阪府が事業所や解体現場等への立入検査を行い、その報告を受けた(22件)。

騒音測定の実施

環境課

事業内容	令和4年度予定	令和4年度実績
「道路に面する地域」及び「道路に面しない地域」の騒音測定を隔年で行う。	引き続き、「道路に面する地域」及び「道路に面しない地域」の騒音測定を隔年で行う。	道路に面する地域の騒音測定を実施した。国道171号線及び東海道新幹線において環境基準を超過した。

第6節 指標

本実施計画のプログラムを推進することにより、「島本町環境基本計画」において設定されている以下の目標値の達成をめざします。令和5年9月時点で把握できる最新の数値を集約しています。

なお、住民アンケートは目標年度（令和6年度）のみの実施予定としています。

1 かしくなろう！全員参加のまちづくり（環境学習）

（1）学校・園等における環境学習の推進

指標	単位	計画策定時	R4	R6 目標
しまもと環境・未来ネット及び町が主催する出前講座実施学校・園数	校・園	1 (H25 年度)	4	12

（2）地域における環境学習の推進

指標	単位	計画策定時	R4	R6 目標
しまもと環境・未来ネットが主催もしくは共催する講座や行事の参加人数	人 (延べ)	0 (H25 年度)	9,776	30,000
環境を守る住民意識の高さに関する満足度 ^(注1)	%	53 (H25 年度)	—	90
環境情報を得る機会の満足度 ^(注1)	%	43 (H25 年度)	—	90
環境学習活動に参加している住民の割合 ^(注2)	%	13 (H25 年度)	—	60

注1：住民アンケートによる「満足」「やや満足」の合計割合。

注2：住民アンケートによる「いつも行っている」「時々行っている」の合計割合。

（3）環境保全活動の推進

指標	単位	計画策定時	R4	R6 目標
環境保全活動への参加のしやすさの満足度 ^(注1)	%	51 (H25 年度)	—	90

注1：住民アンケートによる「満足」「やや満足」の合計割合。

2 守り活かす！しまもとの自然と共に暮らすまちづくり（自然共生社会）

（1）水と緑の保全

指標	単位	計画策定時	R4	R6 目標
森林ボランティア数	人	80 (H26 年度)	111	130
自然（山や川）の豊かさに関する満足度 ^(注1)	%	92 (H25 年度)	—	98
水辺のきれいさに関する満足度 ^(注1)	%	67 (H25 年度)	—	90

注1：住民アンケートによる「満足」「やや満足」の合計割合。

(2) 生物多様性の保全

指標	単位	計画策定時	R4	R6目標
動植物の種類の多さに関する満足度 ^(注1)	%	72 (H25年度)	—	95

注1：小中学生アンケートによる「とてもそう思う」「少しそう思う」の合計割合。

(3) 自然とのふれあいの場の確保

指標	単位	計画策定時	R4	R6目標
自然とのふれあいの場の多さに関する満足度 ^(注1)	%	71 (H25年度)	—	90
まちの緑の多さに関する満足度 ^(注1)	%	83 (H25年度)	—	97
自然環境とふれあっている住民の割合 ^(注2)	%	57 (H25年度)	—	80

注1：住民アンケートによる「満足」「やや満足」の合計割合。

注2：住民アンケートによる「いつも行っている」「時々行っている」の合計割合。

3 出来ることからはじめよう！地球にやさしいまちづくり (低炭素社会)

(1) 省エネの普及推進

指標	単位	計画策定時	R4	R6目標
二酸化炭素排出量	千 t-CO ₂	130 ^(注1) (H23年度)	116 ^(注1) (R2年度)	117
環境家計簿を利用している住民の割合 ^(注2)	%	5 (H25年度)	—	40
低燃費・低公害車を利用している住民の割合 ^(注3)	%	25 (H25年度)	—	60

注1：部門別 CO₂排出量の現況推計（環境省）より。

注2：住民アンケートによる「いつも行っている」「時々行っている」の合計割合。

注3：住民アンケートによる「利用している」の割合。

(2) 再生可能エネルギーの導入推進

指標	単位	計画策定時	R4	R6目標
太陽光発電システムを利用している住民の割合 ^(注1)	%	3 (H25年度)	—	20
太陽熱利用システムを利用している住民の割合 ^(注1)	%	1 (H25年度)	—	15

注1：住民アンケートによる「利用している」の割合。

4 みんなでやろう！資源が循環するまちづくり（循環型社会）

(1) 4Rの推進

指標	単位	計画策定時	R4	R6目標
一人一日当たりの生活系ごみの排出量 ^(注1)	g/人・日	639 ^(注1) (H24年度)	631 ^(注1) (R3年度)	671.2 ^(注2)
リサイクル率	%	14.8 ^(注1) (H24年度)	15.6 ^(注1) (R3年度)	17.8 ^(注2)

注1：環境省一般廃棄物処理実態調査結果より。

注2:島本町一般廃棄物処理基本計画より。

(2) ごみの適正処理

指標	単位	計画策定時	R4	R6目標
不法投棄件数	件	142 ^(注1) (H25年度)	21 ^(注1)	0
まちの清潔さに関する満足度 ^(注2)	%	72 (H25年度)	—	95

注1:島本町事務事業成果報告書より。

注2:住民アンケートによる「満足」「やや満足」の合計割合。

5 健やかに暮らそう！安全・安心のまちづくり (生活環境の保全)

(1) 水環境の保全

指標	単位	計画策定時	R4	R6目標
水無瀬川のBOD75%値	mg/L	0.5未満 ^(注1) (H24年度)	1.1 ^(注1) (R3年度)	環境基準の達成 (2mg/L以下)
地下水の環境基準達成項目割合 (概況調査)	%	100 ^(注2) (H24年度)	100 ^(注2) (R3年度)	100
公共下水道普及率	%	94.4 (H25年度)	96.68	96.5 ^(注3) (H31年度)

注1:大阪府域河川等水質調査結果報告書(大阪府)より。

注2:地下水水質測定計画に基づく測定結果(大阪府)より。

注3:島本町淀川右岸流域関連公共下水道事業計画に基づく。

(2) 大気・生活環境の保全

指標	単位	計画策定時	R4	R6目標
大気汚染に係る環境基準 達成項目割合 ^(注1)	%	50 ^(注2) (H24年度)	75 ^(注2) (R4年度)	100
自動車騒音の環境基準達成地点割合	%	67 ^(注3) (H24年度)	67 ^(注3) (R4年度)	100
空気のきれいさに関する満足度 ^(注4)	%	82 (H25年度)	—	96
まちの静けさに関する満足度 ^(注4)	%	82 (H25年度)	—	97

注1:大気汚染に係る環境基準が設定されている測定項目は二酸化窒素、光化学オキシダント、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質。

注2:大気汚染常時測定局測定結果(大阪府)より。

注3:島本町事務事業成果報告書より。

注4:住民アンケートによる「満足」「やや満足」の合計割合。